

# 保健指導で新型コロナウイルス感染症を拡大させないために

～安心な空間と時間を守るためのお願い～

## 協会けんぽが行うこと

- 保健指導者は、体温測定と体調確認を行ったうえで、訪問させていただきます。
- 面談前は、手洗い・手指消毒を行います。  
(手洗い場の使用についてご協力ください。)
- 距離(1～2m)を開けて、マスク着用のまま面談を行います。
- 人が入れ替わるたびにドアを開放し、定期的に換気を行います。
- 密着しないよう、パンフレット等を活用して説明します。
- 血圧や腹囲等の測定は行わず、ご自身で測っていただきます。



## 皆様をお願いしたいこと

- 面談前に、体温測定と体調確認を行ってください。発熱や自覚症状がある場合は、必ず、ご担当者様にご報告ください。
- 面談直前に、手洗い(もしくは手指消毒)を行ってください。
- 面談中は、マスクを着用してください(マスクはご自身でご用意ください)。
- ご自身の健診結果をご持参ください。
- その他、以下のチェック項目のいずれかに該当される場合は、ご担当者様にお申し出いただき、日程の調整等のご相談を行ってください。

Check!

- いわゆる風邪症状が持続している
- 過去2週間以内に発熱(平熱より高い体温、あるいは37.5℃以上)があった
- 2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者(同居者・職場内での発熱含む)との接触歴がある
- 新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内(自主待機も含む)である

